

**電気通信大学 教育研究技師公募**  
(機械設計工作・機械系実験実習教育支援)

1. 職名・募集人数                      教育研究技師・1名
  
2. 採用予定日                              令和3年4月1日
  
3. 配置先・業務分野                      教育研究技師部・  
機械設計工作及び機械系実験実習教育支援
  
4. 業務内容
  - (1) 旋盤、フライス盤、ワイヤ放電加工機、ウォータージェット加工機、溶接設備、3Dプリンタ等の工作機械を使った教育研究用実験装置・部品の製作
  - (2) 旋盤、フライス盤、ワイヤ放電加工機、ウォータージェット加工機、溶接設備、3Dプリンタ等の工作機械を使用する学生への安全教育及び技術指導
  - (3) 機械系実験実習（機械工作実習、機械製図等）授業における教育・技術支援
  - (4) 工作機械の保守管理
  - (5) 工作機械の使用者に対する安全講習会の実施
  - (6) 職務遂行に必要な技術及び知識を習得するための研修
  - (7) 教育研究技師部及び大学の運営業務
  
5. 応募資格

上記の業務に対して真摯に取り組んでいく意欲がある者。また、教育研究技師として必要となる知識及び技術を積極的に習得する熱意がある者で、次の各号に掲げる条件を満たしていることが望ましい。

  - (1) 高等学校機械系学科、高等専門学校の機械工学系学科、理工系大学の令和3年3月卒業予定者または同卒業後3年以内の者
  - (2) 機械加工、機械系実験実習授業等での学生指導、他の教育研究技師との協働作業において必要となる日本語によるコミュニケーション能力を有する者
  - (3) 他者と協調して業務を円滑に遂行することができる者
  
6. 雇用条件
  - (1) 雇用形態： 任期は採用日から3年で、採用後の2年間で育成期間とし、採用から1年後に中間評価、採用から2年後に最終審査を受けて、業務への取組みが優秀であると認められれば、任期の途中でも常勤（任期なし、定年制）への転換が可能となります。
  - (2) 勤務時間： 原則として、8時30分～17時15分（休憩時間12時00分～13時00分）の7時間45分
  - (3) 基本給・諸手当・賞与： 国立大学法人電気通信大学職員給与規程（<https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/rule/pdf/2004B040.pdf>）による
  - (4) 休日： 毎週土・日曜日、国民の祝日、年末年始

- (5) 休 暇： 年次休暇、病気休暇、特別休暇など
- (6) 福利厚生： 文部科学省共済組合に加入(医療保険、年金等)
- (7) その他： 雇用保険加入、退職手当制度あり

## 7. 応募書類

以下4点の応募書類を11の要領でお送りください。なお応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。また、応募書類は本採用にあたる選考以外の用途に使用することはありません。

- ・履歴書(市販の様式、自筆、写真貼付、学歴は高校卒業から記載)
- ・成績証明書
- ・志望動機および着任後の抱負(A4判2~3ページ程度で様式は任意)
- ・応募者についてご意見を伺うことのできる方の連絡先(1~2名程度)

## 8. 応募締切 令和2年9月30日(水)17時 必着

## 9. 選考方法

書類による選考の後、対象者に筆記試験および実技試験と面接による第一次選考を行います。第一次選考に合格された方を対象に最終面接による審査を行い、採用を決定します。その際の交通費・宿泊費は応募者でご負担ください。

## 10. 問い合わせ先

国立大学法人電気通信大学 教育研究技師部 統括学術技師 高田 亨  
電子メール： koubo-m@tech.uec.ac.jp  
( 件名：「教育研究技師部機械系教育研究技師公募」 )

## 11. 書類提出先

〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1

国立大学法人電気通信大学 西8号館4階 教育研究技師部事務室気付  
教育研究技師部長 金子 修

※封筒に「教育研究技師部機械系教育研究技師応募書類在中」と朱書きし、  
簡易書留で郵送してください。

また、発送の旨をkoubo-m@tech.uec.ac.jp宛に電子メール

(件名：「教育研究技師部機械系教育研究技師公募」)でお知らせください。

## 12. その他

- ・本学ではすべての教育研究技師が学術院教育研究技師部に所属します。教育研究技師については規程をご覧ください。( <https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/rule/pdf/2011B029.pdf> )
- ・本学の技師は採用後2年間を育成期間とし、この間に専門分野の業務はもちろんのこと、教育研究技師のキャリアに必要な広範な技術基盤と知識の基礎(概ね大学2~3年程度の理工系科目相当)の習得ならびに必要な資格の取得を育成担当者のもとで行なっていきます。このため当初採用時は3年間の任期付き職としての応募となっています。採用から1年後に中間評価、2年後に最終審査を受けていただき、**業務への取組みが優秀であると認められれば**、常勤

(任期なし、定年制) への転換が可能となります。

- 本学では男女共同参画を積極的に推進しており、女性の方が働きやすい環境を整える努力をしています。詳しくは、下記 URL の電気通信大学男女共同参画推進本部ホームページをご覧ください。( <http://www.ge.uec.ac.jp/> )